

地域の安全・安心への取組み(十勝地域)

[音更町]押しボタン式の信号機が設置

昨年2024年5月16日に十勝川温泉から音更町市街地へ向かう道道のトンネルを抜けたところで、ひき逃げ事故が発生しました。信号機のない横断歩道を渡っていた男子中学生がはねられ、重傷を負う事故でした。地元の公明党・小沢町議から相談を受けて、すぐに現場調査をしました。

過去にも歩行者がひかれる事故があったことから、現場周辺の宝来地区連合町内会(約1,400世帯)が、10数年にも渡り、要望活動を続けてきましたが、信号機設置などの安全対策がなされず…。

昨年の現場調査の際も地区連の方から、「事故が起きてても何もしてくれないのか!」と強く叱咤を受け、何としても設置されるよう働きかけます!と決意しました。

現場調査を終え、すぐに関係機関へ手押し式信号機の設置を強く要望。地元の地区連の皆様からも熱心に要望し続けていたことも功を奏し、今年の9月に「10月初旬に手押し式信号機の設置が決定」と連絡があり設置となりました。今後もコツコツと道民の皆様のお役に立つ仕事をやり抜いてまいります。



2024年5月24日に
調査した際の写真です

幕別町内桂町を通る道・更別幕別線と町道との交差点でこのほど、交差点の改良工事が行われ、住民から喜ばれている写真。この交差点は、道道に架かるアーチ状の橋を上つて下りる車からの見通しが悪く、出合い頭の接触事故がたびたび発生。そのはすみで、民家に突っ込むケース



2024年10月11日 公明新聞より
眞利子町議は、田中英樹道議と連携して関係機関にあらためて要望。その結果、歩道緑石のかさ上げやドライバーの視認性を高めるラインの引き直しなどが行われた。



2025年10月21日

田中ひでき道政通信の発送先をご紹介ください！

ご友人のお名前・ご住所をFAX(0154-65-8064)またはQRコードからお送りください。
住所変更された方もこちらのFAXまたはQRコードからお送りください。

お名前	ご住所
フリガナ	※アパート名、マンション名もご記入ください
〒	

▲スマートフォンの方は
QRコードを読み取ってください



道政に関するご意見・ご要望をお寄せください

北海道議会議員 田中ひでき事務所

〒085-0046 鉄路市新橋大通8丁目2-19 ミヤシタビル 3F-B
TEL 0154-65-8063・FAX 0154-65-8064



制作/株新生

北海道議会議員

田中ひでき 道政通信

北海道議会議員 田中英樹 道政報告通信紙 Vol.32 2025年11月発行



釧路湿原周辺の自然と希少動植物を守る!!

令和7年第3回 北海道議会定例会

一般質問で 道の取組みを質す!

令和7年9月19日(要旨)

再生可能エネルギーと 環境保護について



釧路自然保護協会より提供(使用許可承諾済み)

田中ひできの質問(要旨)



釧路湿原周辺でメガソーラーなどの大規模太陽光発電施設の建設が希少な野生動植物の生育生息地が脅かされる事態である。道としてタンチョウなどを保護する明確な強いメッセージの発信が必要である。市町村に寄り添うべき。「種の保存法」などの法改正について釧路市などと連携をして国へ要望すべきでは。

鈴木知事答弁(要旨)



道としては、本道の豊かな自然の象徴であるタンチョウなどの希少種の保護は極めて重要と考えおり、釧路市や周辺自治体をはじめ地域の要望や地域の意見の把握に努め、国や市町村、府内関係部局が連携しながら環境、景観、防災など地域と共生した施策が適切に行われるよう取組みを進めてまいります。

キタサンショウウオの天然記念物指定について

田中ひできの質問(要旨)



釧路市・標茶町・上士幌町の3市町においては既に地域指定天然記念物として保護されていますが、同様に分布が確認されている釧路町や鶴居村などでは未だ指定がなされておらず、地域ごとにばらつきが生じております。道内におけるキタサンショウウオの生息地を対象とした広域的かつ統一的な保護措置を講じるためにも、また関係自治体が複数にまたがることも踏まえると、北海道指定天然記念物とすることが必要と考えますが、教育長の所見を伺います。

教育長答弁(要旨)



キタサンショウウオの取扱いにつきましては、保存と活用に加え、生息環境の保全について、地権者をはじめとした地元の方々のご理解のもと、検討を進めていただきたいと考えておりますが、道教委といたしましては、地元自治体における検討状況を注視し、必要な助言を行いますとともに、専門家の方々のご意見を踏まえながら、適切に対応してまいります。

